



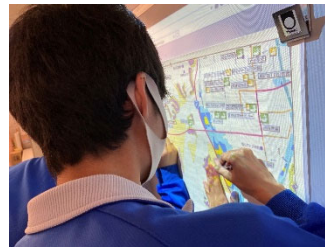
記入日	西暦 2021 年 1 月 4 日 (2020 年度のチャレンジプラン)
実践団体名	岐阜県立大垣特別支援学校
実践番号 (団体内・年度内の通し番号)	5
タイトル	生活単元学習 「修学旅行事前学習」 高山市の地理・気候・災害
実践担当者のお名前	澤田恵美 (高等部 3 年生担当・防災安全部職員)

実践にかかった金額	1000 円未満
実践の準備にかかった時間	数日
実践活動を実施した日時	西暦 2020 年 11 月 2 日～西暦 2020 年 11 月 18 日
実践の所要時間	1 時間×1 日、2 時間×7 日 = 15 時間
実践の運営側で動いた人の人数	約 10 人
防災教育の対象者の属性	特別支援学校生徒 (高等部)
防災教育の対象者の人数	6 人
実践を行った都道府県と市区町村	岐阜県大垣市・高山市
実践を行った具体的な場所	岐阜県立大垣特別支援学校・高山市
★実践に必要だった特定の能力を持った人・物品・ツール・知識等	・高山市在住の教員 ・高山市のハザードマップ ・ハザードマップを投影するプロジェクター・パソコン

達成目標	・修学旅行先 (高山市) の地形や気候、災害を調べることで、防災に興味をもち、卒業後、旅行先や住んでいる地域での防災を考えられる態度や知識を育成する。 ・防災に関することを調べるための方法を知る。 ・地域によって災害に違いがあることを知り、災害 = 地震だけでなく、災害について幅広く興味をもつことができる。	
どの力を身につけようとしたか？	知識・技能	大いに
	思考力・判断力・表現力	大いに
	学びに向かう力・人間性	かなり



実践内容・方法	1. 単元計画 ○日程 ・生活単元学習（月・水・木曜日の5・6限目） 2. 実践内容 ○調べたいことを決めよう ・高山市の地理や災害について調べたいことを書き出し、調べることをまとめる。 ・高山市のことについて質問する内容を考え、高山市在住の教員に質問状を送付した。 （質問例） ・大垣市と高山市では、家の造りに違いはありますか。 ・7月の豪雨の様子はどうか。 ○高山市について調べよう ・地理チームと災害チームに分かれ、インターネット等を使用し、資料を自分たちで集め、高山市の地理や災害について調べた。 ○高山市のハザードマップを作ろう ・生徒の実態に応じて、地図の下書きチームと色画用紙を切るチームに分かれた。 ・地図の下書きチームは、プロジェクターを使用し、高山市のハザードマップをホワイトボードに映し出し、下書きした。 * 河川は水色のペンで着色 ・色画用紙を切るチームは、ハザードマップを見て、必要な色を見つけ、色画用紙を細かく切った。 ・下書きされた地図に、ハザードマップを見ながら色画用紙を貼っていった。（土砂災害が想定される区域が多いことに気付く） ・完成した地図（ハザードマップ）上で自分たちが活動する場所や避難場所として想定している場所を確認し、印を付ける。 ・活動場所や避難場所、避難ルートで想定される災害を確認し、どのような行動をとるべきか確認した。
---------	---

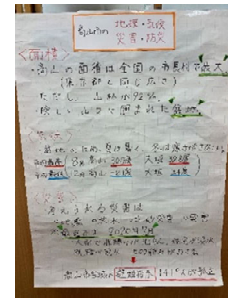


○調べたことをまとめよう

- ・調べたことを模造紙にまとめる。

○調べたことを発表しよう

- ・調べたことを同じ学年の仲間に向けて発表し、活動中に想定される災害や被害に遭わないための対応方法を伝えた。



3. 修学旅行当日の様子

- ・合掌造りの家を見学中、地震が起きたらどうなるか、台風がきたらどうなるかなど雑談する姿があった。
- ・当日は雨が降っており、見学地が山の近くであったため、「土砂災害は大丈夫？」等の声も聞こえたが、避難場所の確認もできていたため、強く不安を感じている様子はなかった。
- ・ハザードマップの内容と実際の景色を照らし合わせ、高山市の地理的特徴を理解している様子が見られた。

得られた成果	・ハザードマップや地域の災害を調べる方法を身に付けることができた。 ・調べ学習を通して、自分が住んでいる地域の災害や防災対策についても調べてみたいという意欲が高まった。 ・「災害は怖いもの」という捉え方だけでなく、対策をすることで不安を軽減できるという考え方が生徒にうまれた。		
どのくらい身につきましたか？	知識・技能	大いに	
	思考力・判断力・表現力	かなり	
	学びに向かう力・人間性	大いに	
課題・苦労・工夫	・調べる内容を、地形や気候を調べた後で災害と防災へ段階的に移行したことで、生徒が災害と防災を断片的に捉えるのではなく、地理的特		



	徴と併せて考えることができた。 ・ 修学旅行の事前学習に災害と防災をどう定着させていくか課題である。
--	---

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について	
関係者の名前・団体名	・ 高山市在住の教員
関係者の説明	・ 高山市の地理や災害について当校生徒の質問に資料を作成し回答し てくださった。
関係者の連絡先	

★この実践事例を通じてあなたが学んだことや誰かに伝えたいメッセージ	
伝えたい相手	
伝えたい内容	・ 修学旅行の事前学習で防災に関すること？と感ずることもあるかもしれません。しかし、将来、生徒が旅行に行くとき、「土砂災害は大丈夫かな？」「津波は大丈夫かな？」「避難する場所は？」と感ずられることは大切だと思います。修学旅行や校外学習の事前学習での防災学習は、将来生きる防災力の育成として重要であると感じました。